

ETCカードについて

ETCご利用の際は、有料道路走行前に、ETCカードを本体ユニットに正しく挿入しておいてください。(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

お願い

ETCカードは精密な電子チップ（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
 - ・カードをズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・カードを小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・カードを落としたり、踏みつけない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。
ETCカードのコンタクト面に静電気が加わるとLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・カードをテレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。高温下の車内などではカードが溶けたり変形し、使用できなくなります。
 - ・カードを車の中に保管しない。
 - ・ストーブなどの近くに保管しない。
 - ・カードをぬらさない。(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。)
- ETCカードは、分解、改造しないでください。
- ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。
- 有効期限が経過しているETCカードおよび公団または公団との契約に基づきETCカードの発行元が無効としたETCカードは、利用することができません。
有効期限が経過しているETCカードを挿入しても「ETCが利用可能です」と音声案内されますのでご注意ください。(ETCシステム上、カードの有効期限は、車載器では認識できません。)

■ 本機前面 (本体ユニット)

